

たかまつ市議会 レポート

REPORT

平成24(2012)年10月15日発行(第158号)

● 高松市議会ホームページ ●

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/655.html>

香南支所・コミュニティセンター

9月3日に、地域のまちづくりの拠点である香南支所及び香南コミュニティセンターが落成しました。香南地区の新たなシンボルとなり、地域に根差した行政の窓口として、また、新たなにぎわいの場として活用されることが期待されます。



新しくなった香南支所・コミュニティセンター

平成24年
9月定例会

秋号

目次

代表質問 …… 2～4

質疑・一般質問ほか …… 5～7

情報BOX …… 8

定例会の日程

9月7日	開会・提案説明
12日	代表質問
13日	代表質問・質疑
14・18日	一般質問
19日	一般質問・特別委員会審査
20日	常任委員会審査
24日	委員長報告・討論・採決・閉会

今定例会で決まった主な内容

〔市長提出議案〕

●補正予算

▽大規模災害発生時の迅速な支援活動に使用する、被災者支援システムを導入するための予算
▽地域交流拠点内の鉄道駅に結節するバス路線の運行に対し補助するための予算

▽旅客者の利便性向上を図るための空港ビル国際線旅客ターミナル増改築工事に補助するための予算
▽ひとり暮らし高齢者等の居場所づくりを行う地域団体などに助成するための予算

▽地域農業の課題を解決するための「人・農地プラン」の作成や新規青年就農者に助成を行うための予算
▽瀬戸内国際芸術祭2013の関連事業である現代源平屋島合戦絵巻の事業内容を拡充するための予算

●条例

▽火災予防のために電気自動車等の急速充電設備の設置位置等の基準を規定するための条例改正
▽地域主権改革一括法の施行に伴い、市が定めるようになった道路や河川管理施設等の構造などを規定するための条例制定

平成24年第4回高松市議会定例会は、9月7日から24日までの18日間の日程で開かれました。
今定例会では、平成24年度一般会計補正予算など27議案を可決し、前定例会で継続審査としていた陳情1件を、さらに継続審査としました。また、人事案件9件に同意したほか、23年度一般会計など決算4件を継続審査としました。

代表質問

各会派を代表して、妻鹿常男（同志会）・三好義光（市ラ民）・大山高子（公明党）の3人の議員が質問しました。

質問の主な内容

妻鹿常男議員（同志会）

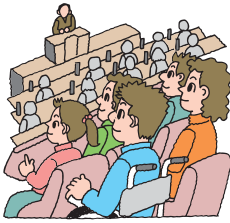
政治姿勢・行財政・まちづくり・防災・観光振興・福祉・こども未来館・上下水道事業基本計画・教育

三好義光議員（市ラ民）

財政・消費増税法の成立・市民総幸福度・高齢者福祉・都市問題・農業・教育

大山高子議員（公明党）

財政・地域活性化・市民サービス・障がい者の就労支援・がん対策・少子化対策・環境・教育など



政治姿勢

消費税増税

社会保障制度を支える財源確保に道筋

質問

8月10日に社会保障と税の一体改革関連法が成立したが、増税による市民生活等への影響について、十分注視する必要がありますと考える。消費税等の引き上げに対する所見は。

【同志会】

一体改革関連法の中で消費増税法だけの可決成立への受けとめは。

【市ラ民】



答弁

一体改革関連法の成立により、社会保障制度を支える財源確保の道筋がついたことは歓迎しており、地方自治体の社会保障サービスの充実や安定化にもつながると期待している。しかし、国民には新たな負担を求めるので、一

まちづくり

中心市街地と田園地域が連携する高松コンパクト・エコシティ特区

魅力的な創造都市を実現

本市が高松丸亀町商店街振興組合等と共同申請した「中心市街地と田園地域が連携する高松コンパクト・エコシティ特区」が国の地域活性化総合特区の第2次指定を受けました。

質問

新たな規制の特例措置等に関する国の関係省庁等との協議は、ハードルが高いものと予想され、今後の取り組みが重要となるが、総合特区指定に係る今後の取り組みは。

【同志会】

全国の先進市として、チャレンジを期待するが、同

特区にかける市長の思いは。

【公明党】

答弁

関係機関等との連携や、関係省庁との協議を迅速に行うなど、全力で取り組み、平成25年1月の総合特区計画の申請を目指す。

また、同特区制度を活用し、コンパクトで持続可能なまちづくりを推進するとともに、農商工連携による地域活性化を図り、魅力的な創造都市の実現に努める。



特区指定された丸亀町商店街

中心市街地再開発事業

本市の持続的発展に寄与

質問

丸亀町の再開発など、中心市街地

再開発事業の費用対効果をどのようにとらえているのか。

【市ラ民】

答弁

再開発事業の進展に伴い、丸亀町商店街やその周辺では、着実ににぎわいの回復が進んでいるほか、同商店街の固定資産税納付額も増加しており、同事業に対する補助は、税収増につながる将来への投資と考えている。

さらに、同事業により、建築物の防火や耐震性能が向上するなど、本市の持続的発展にも大いに寄与している。

行政改革

公共施設再編整備計画（仮称）は、広く市民の意見を反映した計画とする

質問

ファシリティマネジメント推進基本方針（仮称）では、今後の公共施設のあり方が検討されているが、縮減等の見直しは多くの市民に影響を及ぼすため、慎重に進める必要がある。

ファシリティマネジメントを進めていくための基本的な考え方は。

【同志会】

質問 荒川区では、区民総幸福度調査を行い、幸福実感度によって住民主体の行政サービスが実施されている。

一方、本市の市民満足度調査は、行政が行う事業への満足度調査であり、住民主体となっていないが、結果は政策や施策の中でどう生かされるのか。【市・区民】

市民の満足度を重視した市民本意の市政運営に配慮

答 9月末に取りまとめめる同基本方針をもとに個々の課題に係る方針を整理し、その成果を統合して公共施設再編整備計画（仮称）の策定につなげる。

また、同計画の策定に当たっては施設の縮減等も想定されるので、地区説明会を実施するなど広く市民の意見を反映した計画とする。



答 計画基本構想案では、地域行政組織を、新たに総合センター（仮称）と地区センター（仮称）に再編することとしている。来年度策定予定の再編計画で、総合センターで取り扱う業務等を取りまとめることとしており、本庁での対応も含め、できる限り多くのサービスが一つの窓口で受けられるよう検討する。

質問 市民目線での行政サービスの向上と行政コスト削減のため、支所・出張所など地域行政組織の再編に合わせ、総合窓口を設置する考えは。

【公明党】

地域行政組織再編計画により多くのサービスが一つの窓口で受けられるよう検討

答 本市では、市民満足度調査の結果の推移なども注視しながら、市民の声をできるだけ事業に反映させている。

今後とも、市民の満足度を重視した市民本位の市政運営に配慮しながら、市民が暮らすことに誇りの持てるまちづくりに積極的に取り組む。

答 来年度の芸術祭では、陸部に呼び込む積極的な仕掛けが必要なので、石あか



芸術祭関連行事開催予定の玉藻公園

質問 一昨年の瀬戸内国際芸術祭では、内陸部への観光客の誘導に課題を残したので、来年度の芸術祭では、美術館での芸術祭と連携したイベント開催などにより、内陸部に観光客を誘導し、交流人口の増加と活性化につなげるべきだが、考えは。【同志会】

瀬戸内国際芸術祭

内陸部へ観光客の誘導を図り、観光振興につなげる



環境

総合的な空き家等対策の実施を検討



答 これまで行政の立案した補助事業中心の施策が講じられてきたが、今後は、農家みずから計画し、地域で合意・実行する環境整備が必要なので、地域での協議の機会を有効に活用するとともに、農家の自主的な取り組みを促し、各種制度を通じて支援する。

質問 効率的かつ安定的な農業経営の実現には、地域で農業を職業とする人を育て、地域のリーダーの指導で実現可能性のある計画を立案し実行すべきだが、これからの農業を市主体でなく、農家が主体となり、地域で取り組む考えは。【市・区民】

農家の自主的な取り組みを促し、各種制度により支援

りによる玉藻公園のライトアップや、芸術祭のチケット提示による美術館観覧料の割引、屋島での各種観光イベントの実施など、関連事業を積極的にを行い、本市の観光振興にもつなげる。

質問 次期上下水道事業基本計画案では、合併処理浄化槽の新設補助の廃止を検討することだが、同浄化槽は下水道に接続する場合と比べ、初期費用や維持管理費が高額であり、補助の廃止は下水道認可区域外の市民にさらなる負担を強いることになるため、補助を継続する考えは。【同志会】

合併処理浄化槽

新築家屋への補助制度のあり方を総合的に検討

答 空き家等は数多く行政として放置できない側面もあるため、警察など関係機関との連絡体制を密にし、実態把握に努める。

また、対策窓口の一本化も含めた総合的な空き家等対策の実施に向け、庁内でプロジェクトチームを設置し、現状や課題等について具体的に検討する。

質問 防災や防犯など、さまざまな問題を含む空き家等については、本市の実情を把握し、状況に合った対策を講ずるため、窓口を一本化するなど、組織を超えて一元的に取り組む考えは。【同志会】

答 弁 合併処理浄化槽の新設補助は、コンパクト・エコシティの考え方の整合性を図るため、廃止を含め検討することとしているが、議会の意見を踏まえ、補助制度のあり方を総合的に検討する。

質問 レアメタル等を含む使用済み小型電子機器等のリサイクルに取り組む

質問 今年8月に、使用済み小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律が成立したが、レアメタル等を含む同機器の大半は埋め立てられている。循環型社会構築に向けてレアメタル等の回収に取り組む考えは。

【公明党】



答 弁 レアメタル等が多く含まれる同機器などを、支所等で回収するモデル事業の広域的な実施を検討しており、県などと協議を進めている。

本市としては、同事業を早期に開始するとともに、その結果を踏まえて実効性のある同機器等のリサイクルに取り組む。

福祉

こども未来館（仮称）

本市ゆかりの芸術家にデザインを依頼し設計に取り入れられる

質問

こども未来館（仮称）が、子供を中心に幅広い世代の人々と交流できる施設になるため、市民に愛着や誇りを持つてもらえるような、特徴的で魅力的な施設とする考えは。

【同志会】

答 弁

本市では、創造性豊かなアート・シティ高松を標榜した取り組みを進めており、同施設に芸術的要素を取り入れることは大変有益なので、特徴の一つとして、施設のシンボリックな場となる「ふれあい夢ひろば」のデザインを、本市ゆかりの芸術家に依頼し、設計に取り入れる。

医療・介護・生活支援サービス等が一体的に提供される地域包括ケアを実現

質問

第5期高松市高齢者保健福祉計画では、地域包括ケアの推進やサービス基盤の充実など4つの重点課題を挙げているが、これらに取り組む中での問題点と対応策は。

【市議会】

答 弁 認知症高齢者と重度の要介護者の増加への対応が課題である。今後、高齢者を地域で支えるために不可欠な地域コミュニティの再生を初め、医療と介護を連携させたケア体制の確立などに努めることで、医療・介護・生活支援サービス等が切れ目なく一体的に提供される地域包括ケアの実現を図る。



地域での高齢者健康づくり教室の様子

企業内で障がい者への理解が得られる環境づくりのための就労支援に取り組む

質問

厚生労働省の「障害者雇用促進制度における障害者の範囲等について、障がい者の雇用に当たっては、企業の理解等に不十分な点があるため、企業内での理解が得られる環境づくりが必要とされているが、理解促進に向けた取り組みは。

【公明党】

答 弁

各企業の実情に応じた県の支援事業の利用の推奨や、広報誌等による就労支援の周知に努めている。今後とも、企業が支援事業を取り入れ、企業内での理解が得られる環境づくりに努めるよう、就労支援に取り組む。

教育

学校と教育委員会が一体となつて、いじめを許さない学校づくりを推進

質問

学校及び教育委員会が一丸となつて

ていじめの根絶に取り組む決意は。

【同志会】

大津市のいじめ問題は、学校等にも問題が見られるが、受けとめは。

【市議会】

答 弁

学校には、個性や等を育てることが、家庭には親子の触れ合いが、また地域には、地域の子供を地域で育てることが求められており、それぞれが一体となつて、その責務を果たすことが重要である。

教育委員会としては、いじめを見抜く鋭い感覚など教師の資質向上に努め、さらに全小中学校には、「強めよう絆月間」を設定し、全ての児童生徒に、「いじめは絶対に許されない」との意識を徹底させる。

また、深刻ないじめが発生した場合には、指導主事を学校に派遣して支援を行うほか、事案によっては、地域の有識者等で構成する組織の設置も検討するなど、学校と教育委員会が一体となつて、いじめを許さない学校づくりをより一層推進する。

質 疑

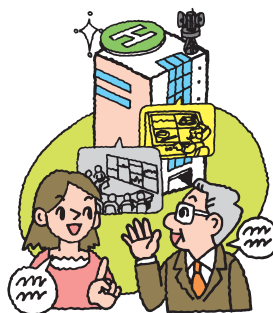
今定例会に提出された議案について、2人の議員が質疑しました。

危機管理センター（仮称）は市民の納得と合意のもとで建設を
岡田まなみ議員（無所属）

質疑 危機管理センター（仮称）の基本設計予算を撤回し、市民の代表や有識者等で建設検討委員会を設置、十分議論を尽くした上で、市民の納得と合意のもとで建設すべきと考えるがどうか。

答弁 同予算の撤回及び同委員会の設置は考えていないが、本施設の災害対策本部機能等の詳細設計は、地域や有識者の意見

等を適切に反映するための具体的な手法を検討する。
【他の質疑】消防局・上下水道局一体化施設再考など】



質疑 農業の担い手の激減や耕作放棄地の急増等の問題に対して、人・農地プランの青年就農給付金事業の効果はどう考えるのか。

答弁 新規就農者等には、栽培技術の取得や経営の安定化までの収入の不

人・農地プランの青年就農給付金事業の効果は
二川浩三議員（無所属）

一 般 質 問

市政のさまざまな課題について、14人の議員が質問しました。

先進地に倣いかマタマーレ讃岐へ積極的な資本参加を
中村順一議員（同志会）

質問 カマタマーレ讃岐は、各種スポーツ教室の開催等、地域に根差したホームタウン活動を行っている。

創造都市推進を掲げる本市としても市民を元気づける都市づくりに取り組み

きなので先進地に倣い積極的に資本参加する考えは。

答弁 地域でカマタマーレ讃岐を積極的に支援する機運を盛り上げることが不可欠なので、本市も県などと協議し、出資も含め必要な支援策を検討する。
【他の質問】学校防災計画、学校週5日制など】



学校教員の多忙化解消に向けた今後の対応策

三野ハル子議員（祐一組）

質問 いじめから子供を守るには、学校教員の多忙化を解消する必要があるが、解消に向けた今後の対応策は。



答弁 教育委員会では、子供と触れ合う時間を確保するため、教員の業務改善を検討している。

今後は、教員の研修内容や提出書類等の精選を行うとともに、学校運営の見直しなど、各校の実態に応じた業務改善を管理職研修会等で指導し、教員の負担軽

減に努める。

【他の質問】地域ブランドの地域団体商標登録など】

公共施設の新構造部材の耐震点検や耐震対策の実施を
山田 勲議員（公明党）

質問 災害発生時に避難所となる公共施設は、柱等の構造体だけでなく、天井や壁等の非構造部材も耐震化の必要がある。非構造部材の耐震点検を行い、耐震対策を実施する考えは。

答弁 非構造部材に着目は、計画的な対応には至っていないため、今後、施設の劣化診断に合わせて点検調査を行うなど、まずは実

安定さが、就農妨げの一因となっているので、同給付金により、就農初期から最長5年間、一定の所得が確保されることは、今後の就農者の増加と営農の継続に効果がある。

【他の質疑】危機管理センター（仮称）など】



態把握に努めた上で、具体的な対処方策を検討する。
【他の質問】消防活動用バイク導入・空き家対策など】



疲弊しつつある農林漁業の再生を

小比賀勝博議員（同志会）

質問 農林漁業生産施設や産直店等が一堂に会した施設を田園地域等につくり、製品の加工販売を行うことで、地場産業

の育成等を図り、疲弊しつつある農林漁業の再生を図る考えは。



【答弁】新たな施設の設置は、多額の事業費を要するため、考えていないが、農業体験拠点施設である香南アグリウム等を有効活用するとともに、現在実施中の各種事業の拡充に努め、地域の活性化と農林漁業の再生を図る。

【他の質問】合併関連・公共用水域の水質など）

高松城跡天守閣復元工事の着手がおくれている理由
波多 等議員(同志会)

【質問】平成15年12月議会で前市長が、具体的計画として22年度に高松城跡天守閣復元工事に着手すると答弁しているが、今日まで着手がおくれている理由は。

【答弁】絵図や古写真、各階の規模等を記載した文献を収集し、報告書として取りまとめたが、史跡

高松城跡整備検討委員会から、復元案としては不十分との意見があった。

文化庁も同様な見解であり、現在、天守閣復元工事の着手は困難である。

【他の質問】設計入札制度の改善など）



復元案としては不十分

高齢者や障がい者の孤立死対策として民間事業者と連携を
中西俊介議員(市議)

【質問】民生委員には人手不足等さまざまな課題があり、見守り活動にも限界がある。

高齢者や障がい者の孤立死対策として、電気・ガス等民間事業者と連携し、使用量の著しい低下等の異常があれば市に通報するような仕組みを構築する考えは。

【答弁】さまざまな機関や団体が高齢者や障がい者などの見守り活動を重層的に行うことは有効なので、民間事業者との連携について、今後、個人情報

保護や、協力体制づくりなどの課題を踏まえ、検討する。

【他の質問】事業仕分け・生活保護・教育など）



市社会福祉協議会の役割と現状との乖離に対する所見
春田敬司議員(公明党)

【質問】高松市社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的とする非営利団体であるが、同協議会の今年度予算では、事業収入がかなり多く、収益事業に重点を置いているように見える。

現在の同協議会の姿は、適切でないと思うが、同協議会の役割と現状との乖離に対する所見は。

【答弁】同協議会での収益事業の占める割合は比較的高いが、財務体質を



【答弁】同協議会での収益事業の占める割合は比較的高いが、財務体質を

強化し、自立運営を目指して努力した結果である。

【他の質問】児童生徒の問題行動など）

公共交通空白地域における生活交通の確保を
十川信孝議員(同志会)

【質問】高齢者を中心とする通院弱者や買い物弱者を助ける生活交通の確保は、最終的には地方自治体が責任を負うべきだが、公共交通空白地域における生活交通確保の考えは。

【答弁】生活交通の確保にバス等事業の導入に係る補助採択基準を定め、昨年度から運用している。

今後この制度の活用を地域コミュニティ組織に呼びかけながら、同バスと鉄道等が連携し、利便性の高い公共交通ネットワークが形成できるよう取り組む。

【他の質問】公衆道路の維持管理・期日前投票など）

【質問】今年度より一宮校として、小中連携教育に取り組んでいる。

今後、取り組みを検証し小中連携教育を市内全小中学校で取り組むべきと考えがどうか。



【答弁】小中連携教育を推進できるよう、他の中学校区にも指定校の成果を普及・啓発するとともに推進体制の構築や指導内容等の研究を支援する。

今後、これらの取り組みの成果を検証し、平成27年

度を目途に小中連携教育を全市で展開する。

【他の質問】児童生徒の問題行動など）

公共交通空白地域における生活交通の確保を
十川信孝議員(同志会)

【質問】高齢者を中心とする通院弱者や買い物弱者を助ける生活交通の確保は、最終的には地方自治体が責任を負うべきだが、公共交通空白地域における生活交通確保の考えは。

【答弁】生活交通の確保にバス等事業の導入に係る補助採択基準を定め、昨年度から運用している。

今後この制度の活用を地域コミュニティ組織に呼びかけながら、同バスと鉄道等が連携し、利便性の高い公共交通ネットワークが形成できるよう取り組む。

【他の質問】公衆道路の維持管理・期日前投票など）

【質問】生活交通の確保にバス等事業の導入に係る補助採択基準を定め、昨年度から運用している。

今後この制度の活用を地域コミュニティ組織に呼びかけながら、同バスと鉄道等が連携し、利便性の高い公共交通ネットワークが形成できるよう取り組む。

【他の質問】公衆道路の維持管理・期日前投票など）

【質問】生活交通の確保にバス等事業の導入に係る補助採択基準を定め、昨年度から運用している。

今後この制度の活用を地域コミュニティ組織に呼びかけながら、同バスと鉄道等が連携し、利便性の高い公共交通ネットワークが形成できるよう取り組む。

【他の質問】公衆道路の維持管理・期日前投票など）



栗林小学校全面改築に伴う仮設校舎建設場所問題の早期解決を
岡野朱里子議員(補う紙)

質問 栗林小学校の現地で全面改築に伴う仮設校舎建設場所の未決定問題を真摯に反省し、子供たちの行き場の一日も早い決定を願うが、問題解決への決意は。

答弁 保護者や地域住民等に十分説明しながら、早期に仮設校舎建設場所を決定するとともに、歴史と伝統ある校舎の建設に向いて、地元関係者などの意見を十分に聞きながら事業促進に努める。

【他の質問】学校給食における放射線量の測定など



コンビニエンスストアでの図書受け取り・返却サービスの現状と今後の展開
藤原正雄議員(同志会)

質問 開館時間内に図書館を利用できない

い市民がふえているため、コンビニエンスストアでの図書受け取り・返却サービスの利用価値は高いと考え、その現状と今後の展開は。

答弁 本年2月15日から同サービスを開始しており、一日当たりの平均予約件数が、4月以降100件を超えたことから、9月に2店目のサービスを開始した。

【他の質問】高松市民の日制定の考え・防災など

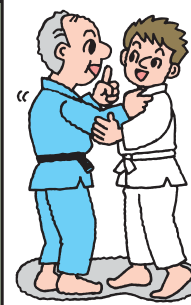


9月に2店目スタート
【他の質問】高松市民の日制定の考え・防災など

質問 新学習指導要領により中学校の体育で武道が必修とされたが、柔道は初心者事故が多いため、安全面に配慮した指導にどう取り組むのか。

答弁 柔道の安全かつ適切な指導のため、保

健体育科教員を対象に実技伝達講習会を県との共催で実施しているが、より一層の資質向上を図るため、12月から新たに市独自の実技研修会を開催し、事故やけがの防止に細心の注意を払うよう指導する。



新設防犯灯に対する助成額の増額を
大見昌弘議員(同志会)

質問 新設防犯灯に対する市の助成額は、各地区の世帯数等を基準に配分されているが、住宅が急増している地域では防犯灯の個数が不足している。住民の安全・安心を守るため、新設防犯灯の助成額を増額する考えは。



答弁 防犯灯の新設等に伴い、電気料金など

の維持管理経費が年々増大しているため、防犯灯の適切な配置と維持管理に努める中で、必要な予算措置を講じる。

【他の質問】交通安全対策・道路整備・消防など
国分寺老人福祉センター内の武道館の継続使用を
森川輝男議員(同志会)

質問 国分寺老人福祉センターは譲渡が検討されているが、同センターの2階に併設されている武道館は、国分寺中学校などが武道場として使用しているため、同センターが譲渡されても、同校内に武道場が建設されるまで、使用できるよう契約内容に盛り込む考えは。



答弁 国分寺中学校内に整うまでは、同センターの譲渡を行わず、現武道館の利用者が継続利用できるよう対応する。

【他の質問】高松国分寺ホール・記念切手の発行など

賛否が分かれた議案等審議結果一覧

今定例会では、審議の結果、議案等のうち1件について、採決に当たり次のとおり賛否が分かれました。賛否については、賛成の場合には○を、反対の場合は×を表示しております。

件名	議決 結果等	同志会	市民 フォーラム21	公明党	無所属		
					二川	香川	岡田
●市長提出議案							
平成24年度高松市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	×

※ 全議案等の審議結果については、市議会ホームページをご覧ください。

委員会のその他活動など

●特別委員会

特定の問題を審査・調査する会で、次のとおり開かれました。

新病院等整備	8月28日	仏生山農業試験場跡地北側エリア配置計画（案）について説明を受け、協議しました。
総合防災対策	9月5日	危機管理センター（仮称）等基本構想（案）の見直しについて説明を受け、協議しました。

●調査会

重要な施策などについて、常任委員会ごとに説明を受ける会で、次のとおり開かれました。

総務消防	8月28日	地域行政組織再編計画基本構想（案）
	9月20日	ファシリティマネジメント推進基本方針（案）
教育民生	9月20日	夜間急患センター（仮称）の概要
経済環境	9月20日	中小企業の振興理念・基本方針等の考え方
建設水道	8月22日	上下水道事業基本計画（上下水道ビジョン）案
	9月20日	レンタサイクル利用料金の見直し

決算審査特別委員会

平成23年度の決算を審査するため、特別委員会を設置しました。委員は次のとおりです。

（定数10人）

◎山崎 数則（男・ラ・ズ）◎白石 義人（同志会）
竹内 俊彦（公明党）十川 信孝（同志会）
佐藤 好邦（同志会）藤原 正雄（同志会）
三野 ハル子（男・ラ・ズ）川崎 政信（同志会）
大見 昌弘（同志会）田井 久留美（公明党）
（◎委員長 ○副委員長）

人事案件

次のとおり任命・推薦に同意しました。

●教育委員会委員（任命）

木場 巳男氏 神内 仁氏

●人権擁護委員候補者（推薦）

岡下 敬子氏 安部 文代氏
荒谷 節子氏 平田 くみ江氏
吉原 忠男氏 國方 育子氏
橋本 佳子氏

市議会を傍聴してみませんか

市議会の本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。
なお、本会議や委員会の開催については、事前に市議会ホームページに掲載します。
<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/655.html>

本会議の傍聴

傍聴の受付は、市役所6階東詰めの傍聴席入口で行っています。
受付で、傍聴者名簿に住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取って入場してください。
傍聴席は60席のほか、車いす3台分のスペースもあります。

委員会の傍聴

傍聴の受付は、開会の1時間前から15分前までの間、市議会事務局（市役所議会棟3階）で行っています。
受付で、委員会傍聴申込書に、住所・氏名・傍聴を希望する委員会を記入し、傍聴券を受け取って入室してください。
傍聴は、各委員会5名までで、先着順となっています。

